

報告書抄録

ふりがな	さなみてらいせき							
書名	酒波寺遺跡							
シリーズ名	県営農道整備事業に係る発掘調査報告書							
シリーズ番号	4							
編著者名	石橋隆浩・畑中英二・木戸雅寿							
編集機関	滋賀県教育委員会事務局文化財保護課			財団法人滋賀県文化財保護協会				
所在地	滋賀県大津市京町四丁目1番1号			滋賀県大津市瀬田南大萱町1732番2号				
発行年月日	平成20年（2008年）3月							
ふりがな 所収遺跡	ふりがな 所在地	コード		世界測地系		調査期間	調査 面積	調査原因
		市町村	遺跡番号	北緯	東経			
さなみてらいせき 酒波寺遺跡	たかしまし 高島市 いまづちよう 今津町 さなみ 酒波	212	049	35度 25分 57秒	136度 0分 38秒	20070423 / 20080331	548m ²	県営農道整備事業
所収遺跡名	種別	主な時代		主な遺構		主な遺物		特記事項
酒波寺遺跡	寺院跡	弥生時代・古墳時代・平安時代・鎌倉時代・室町時代		横穴式石室・土坑・ 鑄造遺構・ピット など		陶器・磁器・鉄製品・石製品		
要約	酒波寺の前面、参道沿いに従来から坊跡が広がっていたのではないかと考えられていたが、今回の発掘調査の結果、寺院に関連する中世の鑄造関係の工房遺構を発見した。また、その前段階の時代を示すものとして、縄文土器、弥生土器、古代の土器、横穴式石室や近世の包含層を検出した。							